

平成23年4月21日

関係各高等学校長 殿

石川県高体連バドミントン専門部
部 長 浦上光太郎
(公印省略)

平成23年度石川県高等学校総合体育大会 バドミントン競技 実施要項

兼 全国高等学校総合体育大会 バドミントン競技県予選会 実施要項

兼 北信越高等学校体育大会 バドミントン競技県予選会 実施要項

1. 主 催 石川県高等学校体育連盟
2. 共 催 石川県教育委員会
3. 主 管 石川県高等学校体育連盟バドミントン専門部
4. 後 援 北國新聞社
5. 期 日 平成23年6月2日(木)～6月5日(日)
6. 会 場 6月2～4日 金沢市総合体育館 (金沢市泉野出町3丁目8番1号 076-247-0088)
6月5日のみ 中央市民体育館 (金沢市長町3丁目3番3号 076-260-4554)
7. 種 目 団体戦(男女 各学校対抗)・個人戦(男女 各個人対抗 単・複)
8. 競技規則 平成23年度(財)日本バドミントン協会競技規則, 同大会運営規程, 同公認審判員規程による。
9. 競技方法 (1) 学校対抗の部 2複3単(第1複・第2複・第1単・第2単・第3単とし, 第1単は複を兼ねることはできない。) ※試合進行上2コート以上を使用する場合もある。
(2) 個人対抗の部 単・複を実施し, 単・複は兼ねて出場できる。
(3) 学校対抗の部・個人対抗の部はいずれもトーナメント方式とする。
10. 表 彰 各種目とも優勝・準優勝・第3位に賞状を授与する。但し, 学校対抗の優勝旗及び個人対抗の優勝杯は持ち回りとする。
11. 参加資格 (1) 選手は, 学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍し, 石川県高等学校体育連盟に加盟している生徒であること。
(2) (財)日本バドミントン協会に平成23年度登録した生徒であること。
(3) 年齢は平成4年4月2日以降に生まれたものとする。ただし, 出場は同一競技3回までとし, 同一学年での出場は1回限りとする。
(4) 転校後6カ月未満の生徒の参加を認めない。ただし, 一家転住などやむを得ない場合は, 石川県高体連会長の許可があればその限りではない。
(5) 参加する生徒は, あらかじめ健康診断を受け, 在学する学校長及び石川県高体連会長の承認を必要とする。
(6) チームの編成において, 全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒の混成は認めない。
(7) 参加資格の特例
ア) 上記(1)に定める生徒以外で, (2)～(6)の本大会参加資格を満たし, かつ, 石川県高等学校体育連盟が推薦する生徒については別途に定める規定に従い大会参加を認める。
イ) 上記(3)の但し書きについては, 学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は, 3回限りとする。
ウ) 大会参加資格の別途に定める規定については, 【全国高等学校総合体育大会開催基準要項の大会参加資格の別途に定める規定】に準ずる。

12. 参加制限 (1)学校対抗の部 チーム編成は監督1名・コーチ1名・マネージャー1名・選手5～7名とする。但し、外国人留学生の選手は2名以内とし、出場できる試合は、その出場人数（1名又は2名）にかかわらず、1対抗戦につき1試合だけとする。
(2)個人対抗の部 各高校とも男女各単7名・複7組以内とする。但し3年生同士のダブルス・3年生のシングルスについては別枠とする。
また、外国人留学生の参加もこの中に含まれるものとする。平成22年度石川県高等学校新人バドミントン選手権大会においてベスト8の選手も別枠とする。

13. 使用器具 (財)日本バドミントン協会検定合格水鳥球シャトル及び審査合格用具とする。なお、今大会において本部から支給するシャトルはヨネックスニューオフィシャル③の予定である。

14. 申し込み ダウンロードしたファイルに必要事項を入力し、指定の期日までに必ずEメールで申し込む。また、ダウンロードしたファイルに必要事項を入力し、印刷することで申し込み用紙の正式書類とする。捺印済みの正式書類を顧問会議当日に持参すること。(欠席の場合は、会議前日までに郵送のこと。)なお、参加料および登録料は顧問会議当日までに下記の指定口座まで振り込むこと。

※参加料	学校対抗・・・1チーム	3,000円
	個人対抗・・・1人1種目	400円
※登録料	(本年度未登録者)1人(高校生)	1,100円
	1人(一般)	1,500円

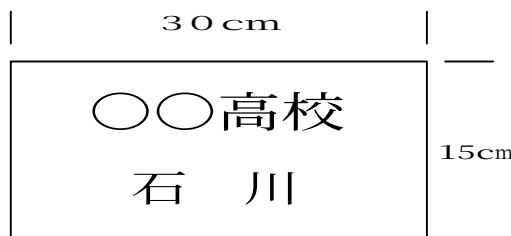
※申込期日 平成23年5月9日(月) 必着

※Eメールアドレス toshi814@m2.ishikawa-c.ed.jp
 ※郵送先 〒921-8151 石川県金沢市窪6-218 (TEL 076-241-8341)
 石川県立金沢錦丘高等学校内 高体連バド事務局 西村 俊紀 宛
 ※指定口座 北國銀行 伏見台支店 普通 269012
 バド大会事務局 代表 西村俊紀

- 15.全国大会 学校対抗は優勝チームが、個人対抗は各種目2組(2名)が全国高等学校総合体育大会への参加資格を得る。

- 16.北信越大会 学校対抗1位～3位の4チームが北信越高等学校体育大会への参加資格を得る。

- 17.連絡事項 (1)本大会に出場する選手は、(財)日本バドミントン協会に登録しなければならない。登録は今回と新人大会の年2回に分けて行う。監督、コーチ、マネージャーも必ず登録をする。
(2)宿泊については、各校で直接交渉することとする。
(3)競技時の服装は(財)日本バドミントン協会の基準に準ずる。
(4)選手は、上着の背面中央に縦15cm・横30cmの大きさで、白地に黒色又は濃紺色の楷書の学校名及び都道府県名を日本文字で明記すること。背面ネームの場合は、文字の色は上衣に鮮明に映えるものとする。次のように学校名(やや大きく)及び県名を日本文字で明記する。



- (5)参加生徒は、当該校引率責任者によって引率され、引率責任者は生徒の全ての行動に責任を負うものとする。
(6)団体戦は登録済みの選手についてのみ変更を認めるが、個人戦のメンバー変更は認めない。
(7)本大会は、全日本ジュニアバドミントン選手権大会および中部日本バドミントン選手権大会の出場選手選考も兼ねる。(中部日本バドミントン選手権大会は今年度新人大会と重なるため出場できない)